

試合番号 : 242	試合会場 : 旭川市リアルター夢りんご体育館 (旭川市総合体育館)	観客数 : 1,231		
開始時間 : 14:30	終了時間 : 16:48	試合時間 : 02:18		
主審 : 村中 伸	副審 : 戸川 太輔			
ヴォレアス北海道	通算 2勝 27敗 ポイント: 8	11 第1セット 25	ウルフドッグス名古屋	通算 21勝 8敗 ポイント: 64
監督コメント 今日バレーボールの予測不可能なところをファンの皆様楽しんでいただけたのではないかと思います。最初の2セットは一方的な流れでした。しかし休憩後、より質の高いのを見せたという決意をもって第3セットに臨みました。積極的なサーブを意識した第3セットでは、サーブサービスを5本決めたことができた。第4セットでは、その勢いで進み、サイドアウトも改善したことで競った試合をする事ができました。ホームのファン皆様、応援に後押しされて、私たちは力強く戦うことができました。今日はファンの皆様、エネルギーに感謝し、明日に向けて全力で準備していきたいと思ひます。	1	15 第2セット 25	3	監督コメント 北海道の皆様初めまして、ウルフドッグス名古屋です。ここ北の大地でバレーボールトップリーグの試合を行うことが出来て、本当に嬉しく思います。会場に足を運んでいただいた皆様、今日は本当にありがとうございます。試合の中で苦しい場面もありましたが、その中でも我々が目指すバレーボールをプレーすることを意識しました。今我々に課せられていることは自分たちのパフォーマンスを高いレベルで安定して出すことだと思います。明日の試合で誰がプレーしても自分たちのパフォーマンスが出るようにチャレンジしていきます。ファンの皆様、いつも我々を熱く応援してください、本当にありがとうございます。どんなにアウェーであっても一人の応援がある限り、最後まで戦い抜きます。その先、道へ。明日もお会いしましょう。
		25 第3セット 23		
		35 第4セット 37		
		第5セット		
要約レポート ヴォレアス北海道がホームにウルフドッグス名古屋を迎えての一戦。第1セットはウルフドッグス名古屋がサーブが走り、試合をリードした。勢いそのまま終盤へ突入り、ネット際の押し合いを制したウルフドッグス名古屋、高梨がセットポイントを取った。第2セットもウルフドッグス名古屋がサーブで圧倒し、試合を進める。セット終盤まで展開は変わらず、小山がヴォレアス張のスパイクをブロックし、セットを連取した。第3セットは序盤にヴォレアス米村のサーブサービスをリードする。中盤ウルフドッグス名古屋が巻き返し、そこから拮抗した試合展開となる。終盤、ヴォレアス山岸の連続サーブサービスを再びリードし、張りがバックアタックを決め、ヴォレアスがセットを取り返した。第4セットは両チーム一進一退の展開が中盤まで続いた。ヴォレアスがサイドを使った攻撃を決めリードする。終盤は拮抗した展開が続き、白熱したラリーが続いた。最後はヴォレアス張のスパイクがアウトになり、37-35の大接戦を終え、セットカウント3-1でウルフドッグス名古屋が勝利した。				

試合番号 : 243	試合会場 : おおきにアリーナ舞洲 (舞洲アリーナ)	観客数 : 1,949		
開始時間 : 14:00	終了時間 : 16:04	試合時間 : 02:04		
主審 : 桑原 健輔	副審 : 山本 晋五			
サントリーサンパーズ	通算 24勝 5敗 ポイント: 69	25 第1セット 21	東レアローズ	通算 14勝 15敗 ポイント: 37
監督コメント 本日もサントリーサンパーズへのご声援ありがとうございます。東レアローズのグレッシュなサーブや、チーム全体の勢いに苦しめられるシーンが後半ありましたが、今日のサンパーズは下を向くことなく最後まで戦い切ることが出来ました。大きな収穫としては、成長だと思ひます。試合の最初から最後まで集中力を保ち続けることは簡単なことではありません。1つのプレーが簡単に流れを変えてしまひますし、集中力を切らす原因にもなります。プレーにミスや失点はつきものですが、個人としてチームとして今日のゲームは仲間を助ける"声かけ"が多かったと思ひます。"PLAYHARD"のスローガンを徹底することは簡単ではありませんが、チームとして成長していける様に取り組むサンパーズを引き続きよろしくお願ひします。	3	25 第2セット 21	1	監督コメント 今日の試合は序盤に簡単なチャンスボール処理や、二段トスの精度が低く、点数を取れる場面が取れなかったことが大きく影響したと思ひます。後半はこの部分の修正ができて、競る展開にもなっていました。明日も一度準備をして臨みたいと思ひます。本日は、たくさんの応援ありがとうございます。
		19 第3セット 25		
		25 第4セット 22		
		第5セット		
要約レポート 現在、第2位のサントリーサンパーズが第6位の東レアローズを迎え、両チームがファイナルステージ進出に向けた熱い戦いは、サントリーが3-1で勝利した。第1セット、序盤は両者譲らずサイドアウトを繰り返すが、サントリーがムセルスキーや鬼木の攻撃でリードを広げる。東レはパダル、西本の強烈なスパイクでじわじわと追いつけるが、喜入の好レシーブで熱いラリーを制する。サントリーがこのセットを先取した。第2セット、サントリーの天宅はアライントスを集めて勢いに乗ると、小野寺の攻撃やサービスエースで連続得点をあげ、一気にリードを広げる。東レは酒井がブロックの的を絞らせないトスワークで粘りを見せるも、藤中(謙)、ムセルスキー、アラインの攻撃が決まりこのセットもサントリーが連取した。第3セット、東レは難波に替えて上條を投入する。酒井のトスワークに加えつこいブロックで流れをつかむと、富田、パダル、小澤の攻撃で得点を重ねて先にテクニカルタイムアウトを取る展開となる。サントリーは藤中(謙)の好レシーブでチームに勢いを与え、ムセルスキーもそれに応え追いつけを見せる。両チームともボールを落とさず好プレーが続くが、最後はネット上上がったボールを酒井が攻撃を決め、東レがこのセットを取り返した。第4セット、試合は東レは富田のブロックなどで粘りを見せ終盤までもつれ込むも、最後はサントリーの藤中(謙)がサーブやアタックで得点しサントリーを勝利に導いた。				

試合番号 : 244	試合会場 : パナソニックアリーナ	観客数 : 2,876		
開始時間 : 16:00	終了時間 : 18:23	試合時間 : 02:23		
主審 : 高橋 宏明	副審 : 千代延 靖夫			
パナソニックパンサーズ	通算 28勝 2敗 ポイント: 83	22 第1セット 25	日本製鉄堺ブレイザーズ	通算 16勝 14敗 ポイント: 46
監督コメント 素晴らしい試合でした。1位・2位でファイナルステージへ行くことに近づいたと思ひます。ホームゲームの雰囲気がとても素晴らしいです。ファンの皆様サポートがありそのおかげで今日勝てたと思ひます。特に第2セットは皆様の声援が心強かったです。少し休んで次の試合に備えていきたいと思ひます。来週も応援よろしくお願ひいたします。	3	38 第2セット 36	1	監督コメント 昨日出た課題をミーティングで修正し、良い形で序盤の試合に入ることが出来た。第2セット、激しい攻防をなんとか粘るも、最後は押し切られてしまった。その後は対応が後手に回り、もう一度勢いを跳ね返す力が足りず、一歩及ばずとなった。チームとして良いバレーボールをすることが出来ているだけに、最後に勝ち切ることでできず残念ではあったが、着実にチームの成長を感じる試合となった。レギュラーラウンドも終盤に差し掛かっており、順位も見えてきている段階ではあるが、最後まで成長し続ける様チーム一丸となって戦います。本日も熱い応援、ありがとうございます。
		25 第3セット 15		
		25 第4セット 21		
		第5セット		
要約レポート 第1セット、終盤までお互い一歩も譲らない攻防を繰り返す中、抜け出したのは日本製鉄堺ブレイザーズ。鶴野、バーノンがパナソニックパンサーズの高いブロックに屈する事なくアタックを決め切り、先取した。第2セット、序盤から日鉄堺BZは迫田、バーノンのスパイクでリードする。中盤、パナソニックはジェスキーを投入すると流れが一変し、デュースまでもつれ込む大接戦となった。手に汗握る攻防の中、パナソニックはジェスキー、大塚の攻撃が連続で決まり、この激戦を制し、セットを取り返した。第3セット、パナソニックは第2セットの勢いそのままに、セッター深津の巧みなトスワークで相手ブロックを翻弄し、西山、ジェスキーのスパイクが要所で決まり、セットを連取した。第4セット、一進一退の攻防が続く中、パナソニックはリベロ山本を中心に鉄壁な守備で相手に入る隙を与えず、大塚、山内のスパイクでリードする。日鉄堺BZは、鶴野、バーノン、迫田にボールを集め得点を重ねるも、最後は西山のスパイクが決まりパナソニックが勝利した。				

試合番号 : 245	試合会場 : ジェイテクトアリーナ奈良 (奈良県立橿原公苑第1体育館)	観客数 : 1,417		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 15:16	試合時間 : 02:16		
主審 : 中山 健	副審 : 城 智人			
ジェイテクトSTINGS	通算 9勝 20敗 ポイント: 27	21 第1セット 25	東京グレートベアーズ	通算 12勝 17敗 ポイント: 41
監督コメント 最後まで諦めずに戦ったが、勝負所でミスを出してしまったことが敗因となりました。本日もたくさんの応援ありがとうございます。明日も負けられない戦いが続きますので、応援よろしくお願ひいたします。	1	25 第2セット 27	3	監督コメント 本日もアウェイゲームの中、私たちのファンが多く来て下さり、勝利を届けられたことを嬉しく思ひます。自分たちの強みであるサーブが走り、ブロックとディフェンスがやりやすい状況を作ることができました。相手のオフェンスとサーブに崩されましたが、苦しい場面でも終盤点差を縮めてセットを取る事ができました。本日もたくさんの応援ありがとうございます。
		25 第3セット 23		
		21 第4セット 25		
		第5セット		
要約レポート 現在8位のジェイテクトSTINGSが7位の東京グレートベアーズをホームに迎えての一戦。第1セット、序盤から両チームともに点を奪い合う試合展開。終盤、ジェイテクトはボールをウルナウトに集め得点を重ねるも、東京GB後藤が強弱をつけた攻撃などでセットを先取した。第2セット、第1セット同様の試合展開から終盤、ジェイテクトは関田のサーブからチャンスをつかみ、2点リードする。東京GBは柳田のバックアタック、古賀の好レシーブから後藤の攻撃が決まり同点に追いつく。ジェイテクトは粘りのレシーブから東京GBアラウージョの攻撃を藤中がブロックし、セットポイントをつかむが、粘りを見せる東京GBは柳田のバックアタックでデュースに持ち込み、最後は東京GBが小田嶋の効果的なサーブでセットを連取した。第3セット、拮抗した試合展開からジェイテクトはウルナウトにボールを集め、強弱をつけたアタックで得点を重ねると福山のサーブエースで4点のリードを奪う。東京GBは後藤のバックアタック、アラウージョの攻撃で1点差まで詰め寄るが、ジェイテクトは藤中、ウルナウトの巧みな攻撃が決まり、最後は藤中の攻撃で、セットを奪い返した。第4セット、中盤までお互いの持ち味を出し、互角の展開で試合が進んでいく。終盤、東京GBは山田の強烈なサーブから相手レシーブを乱し、一歩リードすると、粘るジェイテクトを振り切り、東京GBが勝利した。				

試合番号 : 246		試合会場 : 東広島運動公園体育館				観客数 : 1,297			
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:24		試合時間 : 01:24		主審 : 國頭 亮太		副審 : 本間 明	
JTサンダーズ広島		通算	19 勝	10 敗	25	第1セット	21	VC長野トライデント	
			ポイント : 57					通算	1 勝 28 敗
					3	25	第2セット	16	0
監督コメント 第3セットに少し集中力やプレーの精度が落ちたものの全体的に高いパフォーマンスで勝つ事ができた点は良かった。明日は、今日以上の内容でプレーできるように、選手に求めている。ファンの皆様、ご声援ありがとうございました。					25	第3セット	21	監督コメント 本日の試合、第1セットスタートからサーブとサイドアウトをしっかりと取る事ができ、良いリズムでスタートを切ることができたが、中盤に連続失点が出てしまい、またJT広島の強いサーブで押し寄せられ、終盤に失速してしまいました。第3セットも同様、セット終盤でのミスから自ら苦しい戦いをしていました。ポイントでの集中力をいかに試合で出せるかが明日の戦いに必要になるかと思えます。本日の反省を明日にしっかり活かし、戦いの準備をしたいと思えます。本日も沢山のご声援ありがとうございました。明日もよろしくお祈りします。	
						第4セット			
						第5セット			
要約レポート V・ファイナルステージに向けて順位をあげたいJTサンダーズ広島と、勝利してリーグ終盤で巻き返しを狙うVC長野トライデントの一戦。第1セット、序盤にJT広島は三輪、ラッセルが強烈なアタックを決めると、VC長野もトレント、工藤のアタックで中盤まで互角の展開を繰り広げた。ここからJT広島は、山本、江のブロックでリードを大きく広げた。VC長野は、リベロ備の安定したレシーブから修が高さあるアタックと、工藤のパイプ攻撃で粘りをみせた。終盤にJT広島はラッセル、三輪がアタックを決めて、最後も山本がアタックを決めて先取した。第2セット、第1セットの勢いそのままにJT広島がラッセル、江のアタックと山本が空いた所を狙ったサーブなどで7連続得点を挙げた。VC長野は藤原、修のアタックで粘りを見せた。中盤もJT広島は安永、ラッセルのアタックと山本がブロックを決めて終盤を迎えた。粘るVC長野は工藤の強烈なアタックで追いついた。しかし最後にJT広島は江がブロックを決めてセットを連取した。第3セット、後がないVC長野は工藤のブロック、アタックでリードした。JT広島はラッセル、山本のアタックで粘りを見せて徐々に点差を詰めた。そしてJT広島が山本、江がアタックを決めると、VC長野は工藤のアタック、ブロックで互角の攻防を繰り広げた。終盤にJT広島が江のサービスエースとラッセルがアタックを決めて地元広島の大声援を力にホームゲームを勝利で飾った。									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :				
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :		
		通算	- 勝	- 敗		第1セット		通算	- 勝	- 敗
			ポイント :						ポイント :	
監督コメント						第2セット		監督コメント		
						第3セット				
						第4セット				
						第5セット				
要約レポート										

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :				
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :		
		通算	- 勝	- 敗		第1セット		通算	- 勝	- 敗
			ポイント :						ポイント :	
監督コメント						第2セット		監督コメント		
						第3セット				
						第4セット				
						第5セット				
要約レポート										

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :				
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :		
		通算	- 勝	- 敗		第1セット		通算	- 勝	- 敗
			ポイント :						ポイント :	
監督コメント						第2セット		監督コメント		
						第3セット				
						第4セット				
						第5セット				
要約レポート										